

全国バイオディーゼル燃料利用推進協議会 2021 年度事業報告

1 総会

(1) 第 16 回総会

2021 年度の総会は新型コロナウイルス感染症防止の観点から、7 月 8 日(木) 13 時 30 分～14 時 30 分にオンラインにて開催した。オンライン総会では議決権が無効となるため、審議事項のみ 6 月 14 日(月)～7 月 5 日(月)の期間に文書審議により実施した。正会員 59 会員のうち、41 会員からの回答を得られ、2020 年度の事業報告、収支決算報告、及び 2021 年度の活動計画が承認された。

(主な議案) 第 1 号議案：2020 年度事業報告について

第 2 号議案：2020 年度収支決算について

第 3 号議案：役員の改選について

第 4 号議案：2021 年度事業計画について

第 5 号議案：2021 年度収支予算について

(主な結果) 各号議案別に、意見及び質問の確認をした上で採決し、それぞれ提案とおり承認された。

※ 本内容は、7 月 8 日(木)のオンライン総会でも結果報告し、会員へ電子メールでの通知とともにホームページ上で公開した。

2 幹事会

(1) 第 38 回：5 月 13 日(木) 13 時 30 分～16 時 00 分(オンライン)

総会に提出する 2020 年度の報告、2021 年度の事業計画についての検討・確認を中心に議論し、第 16 回総会の開催方法については、新型コロナウイルス感染症防止の観点からオンライン開催とし、審議事項については文書審議とすることに決定した。その他、品質確認制度による分析機関の選定及び分析価格決定、表彰制度の規定改定をした。

(主な議事) 1. 2020 年度事業報告(案)及び決算(案)について

2. 2021 年度事業計画(案)及び収支予算(案)について

3. 役員の改選について

4. 第 16 回総会の開催について

5. 品質確認制度の分析機関の選定・表彰規定について

(2) 第 39 回：6 月 3 日(木) 10 時 00 分～12 時 00 分(オンライン)

第 38 回幹事会の議論内容から 2021 年度の事業計画やスケジュールを修正し、専門委員会の設置と各委員会での検討内容を整理した。また、7 月に環境省及び農

林水産省の担当部局と情報交換することとし、そのための準備やスケジュールを決定した。その他、監事の交代について幹事会の承諾を得たほか、毎年実施しているバイオディーゼル燃料取組実態調査について、内容の修正と確認を行った。

- (主な議事)
1. 監事の交代について
 2. 2021年度事業計画(案)について
 3. 専門委員会の設置について
 4. バイオディーゼル燃料取組実態等調査について

(3) 第40回：9月9日(木) 10時00分～12時00分(オンライン)

7月に開催した環境省及び農林水産省との情報交換会に加えて、資源エネルギー庁とも情報交換会を開催するため、今後の廃食用油の需給動向やSAF(持続可能な航空燃料)との関わり方を含め、協議会の方向性を確認した。

- (主な議事)
1. 資源エネルギー庁との意見交換会に向けて
 2. 廃食用油のJAS化について
 3. 専門委員会の今後の展開について

(4) 第41回：10月27日(水) 13時30分～16時30分(会場・オンライン併用)

会場：ミーティングスペース八丁堀6F(中央区新川2-8-5ゼロワンビル)
バイオディーゼル燃料取組実態等調査について結果速報を事務局から報告した。第40回幹事会で議論になった協議会の今後の方向性について、SWOT分析の手法を用いて議論した。その結果、バイオディーゼル燃料に関する事例収集と情報発信(自治体における取組み、車両以外の用途、燃料利用等)、SNS利用について、この2点を協議会として積極的に行っていくこととした。

- (主な議事)
1. バイオディーゼル燃料取組実態等調査一結果速報
 2. 協議会の今後の方向性について

(5) 第42回：3月3日(金) 10時00分～12時00分(オンライン)

バイオディーゼル燃料取組実態等調査について最終的な集計結果を事務局から報告し、公開可否に関することや、次年度の事業計画への反映等を議論した。次年度の収支予算案や事業計画案を議論し、事業計画では特に農業や漁業等一次産業におけるBDFの利用推進を盛り込む案が示された。その他、SNSを利用した情報発信について事務局からSNSの運用ルールが示され、次年度から運用を適宜進め情報発信に活用することとした。

- (主な議事)
1. バイオディーゼル燃料取組実態等調査結果(前回の速報の続き)
 2. 2021年度事業報告案及び収支経過報告
 3. 2022年度事業計画案及び収支予算案
 4. BDF協議会SNS運用ルールについて

3 監査

2020 年度会計の監査を 6 月 11 日(金)の午前と午後 2 回に分けて、オンラインで実施した。監査結果については、第 16 回総会（オンライン）にて監査報告を行った。

4 専門委員会

(1) 企画実行委員会

2021 年度は、6 月 28 日（月）15 時 30 分～17 時 00 分に開催した。

環境省及び農林水産省との情報交換会のための、提案資料作成を主な議題とした。

(2) 品質確認制度運用委員会

2021 年度の分析機関と費用が設定されたことにより、5 月 14 日(金)から分析申請受付を開始し、協議会規格 3 件、モニタリング規格 11 件、特定項目 4 件の分析依頼があった。分析結果で、特段大きな問題点は見受けられず、委員会開催には至らなかった。

(3) 用途拡大委員会

2021 年度は、6 月 28 日（月）13 時 30 分～15 時 30 分に開催した。

環境省及び農林水産省との情報交換会のための、提案資料作成を主な議題とした。

5 調査・行事等

(1) バイオディーゼル燃料取組実態調査の実施

2021 年 8 月～10 月にかけて、バイオディーゼル燃料に取り組んでいる事業者(会員以外を含む)を対象に、2020 年度（2020 年 4 月 1 日～2021 年 3 月 31 日）の取組実績について調査を実施し、78 事業者から回答を得た。集計した結果、バイオディーゼル燃料の製造量は、前年から大きく減少したが、廃食用油からバイオディーゼル燃料への製品化率は前年から微増であった。調査対象期間の 2020 年度は新型コロナウイルス感染症の最初の緊急事態宣言が実施された年であり、そのような社会的背景が製造量減少の理由の一つとも考えられる。

(2) 情報・意見交換会等

2021 年 7 月 14 日（水）13 時 30 分～15 時 30 分に環境省及び農林水産省の担当官と幹事会メンバーにより、オンラインにて、バイオディーゼル燃料を取り巻く経緯や現況について、情報提供と意見交換を行った。

13 時 30 分～14 時 30 分 環境省 環境再生・資源循環局 廃棄物適正処理推進課

14 時 30 分～15 時 30 分 農林水産省 大臣官房 環境バイオマス政策課

(3) 講演会

7月8日(木)のオンライン総会の後に、オンラインで講演会を開催し、参加者は58名であった。講演会プログラムは下記のように実施した。

14:40-15:20：「UCO（廃食用油）を取り巻く現状と今後について」

講師：堀 敦博 氏（全国油脂事業協同組合連合会）

15:20-16:00：「ゼロカーボンシティさがしにおけるバイオディーゼル燃料の取り組み」

講師：羽立 博文 氏（佐賀市環境部循環型社会推進課）

16:10-16:50：「西松建設の環境経営～バイオディーゼル燃料の導入の取り組み～」

講師：長谷川 真也 氏（西松建設株式会社）

16:50-17:30：「REENERGY SYSTEM～ ディーゼル発電機の燃料を廃食油に～」

講師：吉田 功介 氏（株式会社金沢エンジニアリングシステムズ）

6 その他

(1) ホームページの運用等

2021年3月に、日本有機資源協会のホームページの改定があったため、協議会のページも一部改定された。その他ホームページを通じて各種情報発信を行った。

(2) 相談室業務等

バイオディーゼル燃料化事業の円滑な普及・発展を図るため、本協議会に設置した相談室への問い合わせの電話や面談等に対応した。

(3) 情報の発信（メールニュース・事例紹介・子ども向け動画制作）

2020年度まで不定期に発信していた協議会のメールニュースについて、2021年度より定期的に発信することとし、下記のように発信した。また、第41回幹事会で決定した事項として、バイオディーゼル燃料に関する様々な取組の事例収集と情報発信を事務局で行うこととし、毎月のメールニュースに事例紹介も掲載した。

・メールニュース：8/5、9/3、10/28

・事例紹介付メールニュース：11/8（事例 No.1）、12/2（事例 No.2 ,No.3）、1/5（事例 No.4 ,No.5）、2/8（事例 No.6）、3/7（事例 No.7）

その他、子ども向けの動画『じょらくんのバイオマスってなあに その2 てんぷら油のゆくえ?!』を作成し、本動画によって農林水産省の「あふの環2030プロジェクト」に参加した。